

議会だより



春がいっぱい ー門前 スイセンロードー

3月定例会

- 北播磨余暇村公園 町が運営へ ▶ 2
- 介護保険料6年ぶりに改定 ▶ 4
- まちの駅・たか ようやくオープン ▶ 6
- こんなとない これどうなってるの 9人が一般質問 ▶ 8
- 第3回議会報告会開催 ぜひお越しください ▶ 20



みなさんの声をぜひ聞かせてください

第3回

議会報告会

目 程

- 5月 7日(月) 加美プラザ(加美区) 1班
- 5月 8日(火) 多可町中央公民館(中区) 2班
- 5月 9日(水) 八千代プラザ(八千代区) 1班

ご都合のよい会場へお越しください

時 間 午後7時30分～午後9時00分頃まで

班編成

1班 大西・藤本・安田・高澤・草別・秋田

2班 大山・辻・竹本・横山・山口雄・山口邦・門脇

「開かれた議会」を目指して議会改革を進めています。

3月定例会の報告と懇談会として本庁舎建設問題について、みなさんの声をお聞かせいただく議会報告会を各区毎に開催します。多数のご参加をお願いします。

編集後記

預金と貯金は違うのを知りました。編集会議で「預金調査ではなく預貯金調査です」と言われて調べてみました。

郵便局やJAに預けるのが貯金、銀行や信用金庫に預けるのが預金と言います。明治時代に国は庶民に貯蓄を奨励するとともに、そのお金を国家の発展のために使おうと郵便貯金を始めました。

郵便貯金に預けたのは農民が多かったと言われています。同じ時期に銀行も開設され都市部の商人や企業が銀行にお金を預け、預かったお金は大企業などに貸し出されました。成り立ちや預かったお金の運用方法が違っていたため、呼び方が違っていたようです。

預貯金調査の文字は何ページに出てくるか、読み返してみてください。

(山口邦)

北播磨余暇村

平成24年度一般会計総額



どうするバラ園 - 北播磨余暇村公園 -

県からは、10年間の運営支援金として1億5700万円、建物の塗装や防水、公園内遊具の塗装等の費用として、1億6200万円が交付されます。

町は、県園芸・公園協会を管理者に指定します。

固 指定管理料は年間2060万円。県からの交付金では足りないのでは。

固 交付金を10年で割れば1570万円。交付税490万円との合計で2060万円になります。将来的には490万円で維持できるようにします。

固 バラ園は最も人件費の高む施設だ。廃止すべきでは。

固 バラ園あつての来訪者数でもある。24年度に検証したい。

公園町が運営へ

116億686万円賛成多数で可決

3月5日から30日までの26日間の日程で第43回定例会を開催しました。

この定例会では、24年度当初予算の他、都市計画公園条例の一部改正、介護保険条例の一部改正、福祉医療費助成条例の全部を改正する条例など、17件の条例改定案、23年度補正予算、多可町学校給食センター建設工事、農業委員の推薦など、56案件が提案されました。

いずれも慎重に審査し、原案の通り可決しました。

24年度の一般会計の予算規模は、116億686万円です。昨年と比べ約8億円ほど少なくなっています。

新たな借金は、昨年より6億8380万円少ない8億2150万円となります。

地方交付税は、昨年と比べ2億円多く見込んでいます。

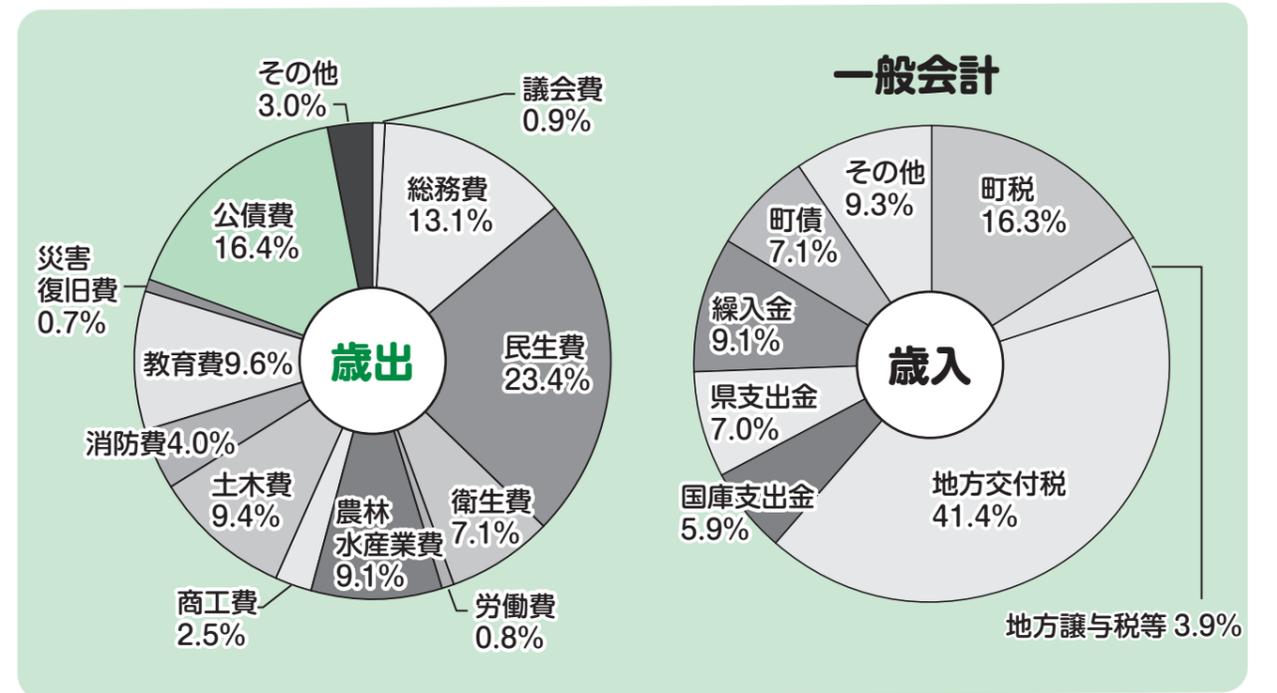
町税は、昨年より2463万円減収の見込みです。

余暇村公園3億1900万円と共に移譲

中区牧野にある県立余暇村公園を4月1日付けで町が譲り受けることになりました。

	22年度	23年度	24年度
新たな借金	14億 9940万円	15億 530万円	8億 2150万円
元金返済額	17億 359万円	17億 2468万円	16億 3719万円

元金返済額の掲示金額は、当初予算での推移を示しています。
(実際には補正予算による変動があります。)



多可町議会だより No.26

賛成討論

効率的な財政運営に配慮した予算

秋田 清

「合併特例債を活用した予算」「住民満足度調査を反映させる、ギャップ度改善型予算」「アクセス道路」の整備は、安全安心な暮らしや社会経済活動に大きく貢献し、波及効果は大きなものがある。

反対討論

年金生活者に厳しい予算

辻 誠一

今年度は国保税、後期高齢者医療制度、介護保険制度の保険料がともに値上げされます。4月には、年金支給額も過去最大規模の減額がなされます。年金生活者への負担増は看過できません。

やるべき事業は積極的に

山口 邦政

事業仕分け、高齢者の肺炎球菌ワクチン助成、収納率UP対策、住民票等の本人通知制度、5歳児相談等新たな事業に前向きに取り組もうとしています。既存の事業精査の必要はありますが、やるべき事業は積極的にこなす必要があります。

実質の増額予算 事業の精査を

高澤 榮子

年度予算なので賛成か反対か迷ったが、大型事業も無いのに、なぜ、予算を減らせぬ。国・県からの補助金事業の採りすぎ。町から各団体等への補助金や助成金の整理が必要。一般論に終始、施政方針や予算からは構築すべきものが見えない。

多可町議会だより No.26

介護保険料

6年ぶりに改定

一月額900円の値上げ

65歳以上の住民が、年金から天引きされる形で支払う介護保険料は、3年に一度見直しされることになっていきます。

平成24年度は、その見直しの年です。3年前の見直し時には、保険料の改定は見送りでしたが、このたびは値上げをしなければなりません。議会では、①基金の最大限の活用②階層区分の新設などについて議論を重ね、下表の通り基準額で月額900円を値上げすることに賛成多数で決定しました。

介護保険はその制度上サービスを受ける人やサービスの内容を充実させれば、保険料の値上げにつながります。

議会でも、高齢者の皆さんが、住みなれた地域で元気に暮らし続けるための体制づくり、保健、医療、福祉、介護の一体化と地域連携の強化について論議しています。

障害者・子ども医療の対象者を見直し

多可町福祉医療費助成条例の改定案が提案されました。このたびの改定で、障害者医療と乳幼児等医療の対象者が見直しされます。

この改定は、県に準拠している対象者の判定基準を、県の改定にあわせて改定しようとするものです。結果として障害者医療では2・6%の人が、乳幼児等医療では6・2%の人が対象から外されることとなります。

今までは、世帯のうち市町村民税所得割最上位の方の当該税額が23・5万円未満である場合に助成対象となっていたが、世帯の税額の合計額が多い世帯が認定される一方、合計額が少ない世帯が認定されないといった逆転現象が生じることがありました。

このたびの改正でこうした問題を解消し、通

介護保険の階層区分表

保険料段階区分別月額保険料			該当人数 (見込)
第一段階	2650円	老齢福祉年金受給者及び生保家庭	39人
第二段階	2650円	世帯全員非課税で所得80万円以下	843人
特例第三段階	3445円	世帯全員非課税で所得120万円以下	462人
第三段階	3975円	世帯全員非課税で所得120万円超	312人
特例第四段階	4770円	本人非課税で所得80万円以下	1490人
第四段階 (基準額)	5300円	本人非課税で所得80万円超	1383人
第五段階	6625円	住民税課税で所得190万円未満	1508人
第六段階	7950円	〃 400万円未満	471人
第七段階	9275円	〃 400万円以上	98人



元気に得意の歌を披露 ー鍛冶屋さくらまつりー

反対討論

「子育ては社会全体での理念を捨てるのか」

辻 誠一
この改正で少なくなる子ども世帯が乳幼児医療の対象から外されます。少子化は解決すべき町の重要課題です。子どもは町の宝、子どもは社会全体で育てようという理念は、今こそ重要だと思います。改正すべきではありません。

商工観光部門

地域振興課に

現在、産業振興課が担当している商工振興に関する事、企業立地に関する事、観光に関する事が地域振興課に移ります。

問 現在の担当者ごと移るのか。
答 その通りです。

反対討論

人数合わせの課設置

高澤 榮子
協議もなく、トップダウンで人数合わせ。業務量を均等化するために、職員、業務だけを他の課へ移行させる。旧来のやり方そのものです。その前に、全庁的な視野、視点から、その課の持つ役割やあり方について議論すべきでしょう。



子どもは町の宝 ー那珂ふれあい館ー

エアレーベン八千代 ほか10施設を再指定

笠形山自然公園センター、多可町北播磨余暇村公園、かみアグリハウス、八千代自然活用村施設、農林産物加工体験施設、かみ物産センター、かみ南直売所、鳥羽キャンプ場、北播磨余暇村公園宿泊施設、農林業公園、滞在型市民農園施設の指定管理の期間が、満了したため、改めてそれぞれ同じ団体に管理を指定することとしました。

反対討論

だらだらした指定を続けるな

高澤 榮子
▼指定の前に、施設の存廃も含め、あり方を検討すべき。指定をすると、また同じ3年間を過ごすことになる。▼エアレーベン八千代他の2施設は、本来は収益で運営すべき。規模の縮小や民間への売却も考える時期に来ている。直営に戻し考えよ。

3月補正 中北小体育館地震補強工事 1億5100万円承認

歳出 3月補正予算

款	補正額	補正後の額
総務費	△3463万円	16億4130万円
民生費	△7930万円	26億7909万円
衛生費	△7713万円	9億0816万円
労働費	△28万円	1億0135万円
農林水産業費	△4698万円	11億6413万円
商工費	△1866万円	2億7755万円
土木費	△2028万円	18億3182万円
消防費	△2988万円	5億2833万円
教育費	△55万円	20億8007万円
災害復旧費	△140万円	5億3274万円
公債費	△3370万円	19億6612万円
諸支出金	36万円	1億5756万円
歳出合計	△3億4243万円	139億8366万円
8 特別会計合計	△1億2957万円	67億6261万円
公営企業会計	△3063万円	2億9710万円

*予算金額は補正のあった科目のみです。
合計は現予算の総計です。

平成23年度の補正は、
国からの交付金が2億2
829万1000円の増
額となりました。
主な事業として随分遅
れていました中北小学
校の屋内運動場地震補
強・大規模改造工事とし
て1億5100万円を補
正しました。



耐震補強が待たれる中北小体育館

工事請負契約

(仮)多可町学校給食センター

2500食規模の給食
センターを新たに中央公
園(中区岸上)の北に建
設します。

契約金額

8億3790万円

請負業者

神崎組・吉川商店特別
共同企業体

工期

平成24年3月16日～
平成25年2月28日

農業委員の推薦

農業委員の任期が終了
します。このたび議
会推薦の農業委員4人の
推薦を全員一致で同意
しました。

- 今中佳昭さん(新)
(加美区箸荷)
- 梅田浩三さん(再)
(加美区豊部)
- 藤井徳孝さん(新)
(八千代区坂本)
- 門脇 奨さん(再)
(八千代区中野間)

任期は平成24年5月11
日～平成27年5月10日の
3年間で。

町の魅力の発信拠点 総合観光案内所

まちの駅・たか ようやくオープン



完成間近の まちの駅・たか

4月29日に「まちの
駅・たか」がオープンし
ました。
この施設は、既報のと
おり町の総合観光案内所
特産品や山田錦の酒の販
売拠点です。
この施設は年中無休で、
9時30分から午後5時30
分まで開館します。

開館時間が9時30分
から午後5時30分では、
役割を果たせないのでは
ないかと、5時
30分はまだ日も高く、閉
店には早すぎないか。
夏場については、検
討の余地があるのは指摘
のとおりです。しかし、
ひとまず、8時間の営
業とします。

農業委員の定数削減！6人減の24人に

農業委員は、農業委員
会等に関する法律第4条
において、委員は選挙に
よる委員及び選任による
委員でもって組織するこ
とが定められており、そ
のうち、選挙による委員
は同法第7条に定数は40
人を超えない範囲内で条
例で定めることになって
います。

基礎に定数を算定してお
り、このたびの削減でも
地域バランスは保たれる
と考えます。

今回、選挙による委員
の定数条例の一部を改正
し現定数24人から6人減
数して、18人になりました。
なお、選任による委員
は6人で総数は24人とな
ります。

農業委員会では、こ
のたびの定数減をどの程
度議論したのか。

代表者会及び総会に
て延べ3回議論され、最
終的な方向性は会長が総
会に諮られて決定しまし
た。

代表者会及び総会に
て延べ3回議論され、最
終的な方向性は会長が総
会に諮られて決定しまし
た。

定数減で地域のバラ
ンスは崩れないか。
実務に当たっては地
域に精通した委員が要求
され、従来から地域担当
制を取り入れている。こ
のため、中区は5つの郷
加美区は8つの部、八千
代区は3つの小学校区を

基礎に定数を算定してお
り、このたびの削減でも
地域バランスは保たれる
と考えます。

こんなんでない これどうなってるの

3月定例会での一般質問は
3月26日と27日の2日間にわたって、
9人の議員が行政全般について質問しました。



※内容は次ページからですが、
紙面の都合上カットしている質問もあります。

質問議員	質問内容	掲載ページ
大山由郎	いじめ等の根絶をめざせ	9
安田昇司	災害復旧は梅雨に間に合うか	10
	給食センター予定地のケヤキはどうなったのですか	
門脇幸澄	三室バイパスの早期着工を	11
	災害復旧計画と進捗状況は	
山口邦政	合特事業多いが財政大丈夫か	12
	定住自立圏の進捗状況は	
大西一好	新公的施設の管理運営方針は	13
	農業は生活の基盤、受け皿を 本当の学力は「読書」が基礎	
藤本英三	余暇村公園事故対応は大丈夫か	14
	雇用の創出を推進すべき	
高澤榮子	まちづくりの道筋を示せ	15
	カギは事業の選択と住民参加	
竹本克之	税金は不公平感のない徴収を	16
辻誠一	不安解消が一番の少子化対策	17



大山由郎議員

問 いじめ等の根絶をめざせ 答 徹底して取り組む

大山 最近発表された文部科学省の問題行動調査の確定値では、いじめは前年度より6・7%増加し、また不登校の小学生は、14年連続10万人を超えています。

いじめ等を根絶するためには、豊かな人間的形成をめざし、子どものいのちを育む場所であるべきです。それには教師が何より人権を守り、子どもを守る立場を貫き、いじめや暴力は人間として許しがたい行為であると指導を徹底し、体罰否定、いのちおよび人権尊重の必要性についての指導、また生きる力を育みその成長に夢をいだく教師であってほしいと思います。

小学校高学年から中学生にもなる精神的な不安定期に入りますが、すべての子どもは純真でいきいきした芽をもっています。これらを引き出して、クラブ活動や生徒会

運営への参画など、勉強が苦手な子もその一員として呑み込み、劣等意識をなくすることも大切です。いじめ、不登校は、人と人がどう関わるかと

いう基本的なことからはじめべきです。さらに教育環境の改善に努め、今一度原点に立ち戻り、子どものことは子どもから聞こうという態度が必ずです。



なかよく楽しいお弁当

教育長

全ての学校、全ての教職員

が自らの問題として切実に受け止め、徹底して取り組むべき重要な課題です。いじめ対策は、教師が日ごろからしっかり子どもと向き合い、子どもの気持ちや思いを親身になって受けとめる温かい人間関係づくりが大事であると考えています。そして、どんな理由があっても人間として許されない行為です。そしてこの学校、学級、どの子どもにも起こりうるものであるという認識のもとに、いじめ等の根絶に向けて取り組み

ます。



安田 昇 司 議員

問 災害復旧は梅雨に間に合うか
答 雨季に今のままで放置しない

安田 12号台風による未曾有の大災害ですが、河川・道路・農林業施設等々を合わせますと1127カ所・事業費20億円もの災害現場があります。梅雨まで3カ月もあります。全部の箇所の復旧は、もう間に合いません。河川復旧に絞って復旧しないと、大変な2次災害の発生も懸念するものです。現場でのビニールシート張り等の簡易な仮工事を区長さんに協力依頼すべき時さえ、すでに来ていると考えます。また、小中学生にも通学時における2次災害の危険を充分に事前周知させておく必要もあると思いますが、町長の見解はどうですか。



復旧が急がれる災害現場 -多田川-

月中で概ね発注が終わります。地元への依頼は発注済みとなれば、請負業者の責任で現場管理してもらいますので、雨季まで現場が今のままで放置されることはないかと理解してください。

安田 この工事は県の設課の工事、産業振興課の工事、またこの工事は分擔金が必要か不要か等の連絡・調整は地元と十分にできていますか。

産業振興課長

被災直後、区長さんや役員さんに説明して、そのへんは基本的には最初の工事、またこの工事は集落や農会等で復旧してもらって補助金を出す工事。また、この工事は分擔金が必要か不要か等の連絡・調整は地元と十分にできていますか。

産業振興課長

災害現場の検討は、まず県の河川災害、次に建設課、最後に農業施設の順番に検討しています。指摘の現場は、河川の災害復旧を待って、具体的な対応を考えなければならぬ現場と認識しています。



門脇 幸澄 議員

問 三室バイパスの早期着工を
答 八千代区の発展に必要不可欠



三室バイパスの整備を

門脇 八千代区住民にとって県道143号線が狭く交通量が多いため、三室バイパス(中野間のバイパス)の整備が長年の悲願ですが、進んでいません。三室バイパスは合併支援道路であり、平成18年に兵庫県の社会基盤整備

プログラムで20年から24年の事業でしたが、ほとんど後回しになり20年の計画では26年から30年の事業に先延ばしになりました。町長の三室バイパスの位置づけと町の今後の早期着工へ向けての取り組みを求めます。

町長

中野間地区のバイパスは八千代区の発展にとって必要不可欠であり、野間川沿いの集落を結び、北播磨ハイランドふるさと街道に位置づけています。また、県も交通の円滑化と自転車、歩行者の安全な通行に寄与し、合併支援道路とされています。現在着工中の大屋バイパスと天船バイパスの完成を急ぎ、その後三室バイパスに早急に移行していくように県にも要望を重ねていきます。

災害復旧計画と進捗状況は

門脇 昨年の台風12号による浸水被害は600件を超え、河川の決壊2カ所、護岸崩壊は157カ所、土砂崩れは100カ所、通行止めになった町道は19カ所になりました。半年以上たった今も復旧工事が進んでいません。通行止めになった道

まもなく工事がはじまります

技監

県の河川の護岸工事は3月中旬にはほぼ業者発注が完了し、まもなく工事が始まります。野間川の中野間地区護岸工事の入札は、2月21日と3月14日に入札と契約が終了しました。大和川沿いの南小学校付近の道路は2月22日に契約を終了しました。土砂流入による田畑は、今年度中の作付けは非常に困難です。花の宮公園上流の土砂撤去は契約が完了しています。



山口 邦政 議員

問 合特事業多いが財政大丈夫か
答 財政運営上の支障は生じない

山口 防災システム整備、学校校舍耐震化、加美・八千代のコミュニティプラザ整備、キッズランドかみ新築など合併特例債を利用した事業が完了してきました。今後も学校給食センター新築、山野部・坂本線整備等がすでに計画されており、役場本庁舎も改造か新築の議論中です。「こんなに数多くの特例債事業をおこなっても町の財政は

大丈夫なのか」と多くの住民が心配しているところですが、長期の財政計画は本当に大丈夫なのでしょうか。町長 合併特例債は町が活用できる起債の中では最も有利な部類の起債です。現在計画上の事業は総事業費で104億円で、特例債は77億5360万円となる予定です。今後の事業は、現在基本計画を検討



特例債で整備された八千代5号線 ー中野間ー

願っています。本庁舎等の整備の他に、生涯学習センターの整備、中央公民館の地震補強・大規模改修、上下水道の統合整備、各種社会教育・体育施設・義務教育施設等の改修、防災行政無線のデジタル化等の事業です。これらの事業全てを含んだ上で影響額を計上しています。以上の全事業を実施しても、財政運営上の支障は生じませんのでご安心ください。

定住自立圏の進捗状況は

山口 西脇市との間で「北はりま定住自立圏」が締結され、昨年度から5年間の共生ビジョンが示されているが、一年経過して進展が見られない事業もあるのではないかと進捗状況・課題・今後の予定についてお答えください。

進捗率は62%

町長

47事業について西脇市と計画しており、実施済みが19事業、平成23年度に新たに実施したのが10事業で進捗率は62%です。そして今後計画が18事業となっていて、今後は空き家情報バンクの制度や婚活促進事業に連携強化がはかれないか調査研究を進めます。共生ビジョンに掲載されていない事業についても、今後連携がはかれる事業については協議していきます。定住自立圏構想を活用して、更に西脇市との連携を深めていきたいと思っています。

経営企画課

後1、2年を見なければ判断できませんが、連携項目については計画通りおこなわれていると考えています。

問 新公的施設の管理運営方針は
答 流入人口増で地域に活力を創出します



大西 一好 議員

大西 県から移譲された北播磨余暇村公園と4月竣工の「まちの駅・たか」の経営方針と運営計画について町長の所見を求めます。

町長

余暇村は2年間、兵庫県の芸・公園協会に指定管理し、ノウハウを受け継ぎ低管理料で運営できる工夫をすると同時に、経済効果を高める手立てを講じます。グラウンドゴルフ場等も含めて整備の案を練ります。

「まちの駅・たか」1年間を直営とし、地域が活性化できるよう取り組みます。余暇村公園とも連携して人の流れを作りたい。観光案内所も多可町全体の案内はもちろん見学・体験・宿泊等も誘導できるようにします。

農業は生活の基盤、受け皿を

大西 農業の担い手確保や放棄田対策としての

菜の花栽培団体の支援対応について町長の所見を求めます。

町長

17町歩の放棄田、今後増加傾向の中、有効活用を目指し、手として集落営農の推進があり、30の任意組織により農地保存に努力しています。

バイオマスタウン構想のフラワー部門で菜種油の特産化をめざし、放棄田や生産調整を担っている。今年は3区に拡大し、製品の開発販売に努力しています。この件については前向きな対応を考えていきたいと思っています。

産業振興課

農産物としては実証の域を超えられていない現状で、もう少し時間がかかります。

本当の学力は「読書」が基礎

大西 このたび「多可町子ども読書活動推進計画」が策定されました。全国学力学習状況調査では、70%が読書は好き。読書時間が30分以上は30%程度。本を読めない状況であるが、いかに読書力を高めるか。生活・読書環境の改善、映像メディアと活字読書の指導について教育長の所見を求めます。

読書力の一層の高揚をはかります

教育長

四つの基本方針①読書に親しむ機会の提供②読書環境の整備③読書活動に関する理解の普及と啓発④関係機関との連携、に力を入れます。「家庭」の協力を強く求め、規則的な生活や、映像メディアの時間制限にも取り組み、言語力、読解力を高めていきます。



子ども達に人気の読み聞かせ会



藤本 英三議員

問 余暇村公園事故対応は大丈夫か
答 総合賠償補償保険で対応

藤本 今年の4月1日から中区牧野にある北播磨余暇村公園が兵庫県から多可町へ移譲を受けて、本町が維持・管理・運営をしなければなりません。「県で管理できないので、多可町で管理せよ」と言われても、非常に厳しい・難しい施設運営を覚悟しなければなりません。今年と来年の2年間を合わせて県の園芸・公園協会に管理料約4000万円と修繕費約2000万円を指定管理者として、運営を任せるわけですが、今までの指定管理施設と同じ考えでは、県からの移譲金(10年間)約3億円が泡のごとく消えていく恐れがあります。それには維持管理方法の計画をしっかりと立てる必要があります。



古くなった階段 ー余暇村公園ー

もし仮に事故でも起これば、どのように対応されますか。
町長 原則的には指定管理料につきましては年々削減の方向で、また修繕費は公園全体を精査しながら予算計上を考えています。事故の内容によって、町あるいは指定管理者が責任を負わなければなりません。

ません。多可町としては「総合賠償補償保険」に加入していますので、それに対応します。
雇用の創出を推進すべき

藤本 平成24年度の当初予算に住民満足度調査の結果を反映させた「ギャップ度改善型予

算」の特徴を持たせたと言われましたが、過去2回の住民満足度調査の結果を見ると、2回とも住民は「新たな産業や雇用の創出」の項目を一番望んでおります。しかし、当初予算では企業誘致事業費には昨年よりたった16万円多い155万円の予算です。これで「新たな産業や雇用の創出」が推進できるのか。

町長 非常に厳しい経済状況の中ではありますが、多可町に進出したいただいている事業所の紹介を受け、商工会とともに京阪神の企業回りを考えています。



高澤 榮子議員

問 まちづくりの道筋を示せ
答 今は方向性だけだがそのうち示す



全国にひろがる自治体版事業仕分け

高澤 施政方針で掲げられたのが、「少子・高齢化を見据え、保健・医療・介護・福祉の地域連携を模索し、全国モデルをめざす」でした。しかし、どのようにして、そこへ行くこうとするのか。肝心の道筋が見えませんが、①そのためのまちづくりをどうするのか。具体的な手法は。②6年前のマニフェスト

では、自治基本条例の制定を真っ先に掲げていたが、最近ではすっかり影をひそめ、意欲がなくなつたように受け止めるが、その行方は。
町長 ①日赤の院長が、地域医療に精通した方に替わられ、「一緒に絵を描いていこう」と言われた。そのための表明であり、方向性だと受け取ってほしい。

②住民、職員の意識改革の行き着く先が条例だと思っています。あまり行政側から主導をするのはいかかかと考えています。が、論議の進展に向け(制定のための)組織立てを考え、後ほど示します。
カギは事業の選択と住民参加

高澤 これまで実施できずにいた事業仕分け。プロ集団「構想日本」に託し、4月には早速、実施体制に入るが、内容は、①そもそも、何のために行なうのか。②本来は自前でできないもの。なぜ、自前で実施を考えなかったのか。なぜ、「構想日本」なのか。

●事業仕分けの良し悪しは、対象事業の選定と住民参加にあるといわれています。③誰がどのようにして、事業を選定するのか。そ

こへ外部の目を入れる考えは。
④仕分け結果の受け止め方(判断)も問題で、町長の決断次第となる。結果に法的根拠を持たせる考えは。

職員・住民の意識改革が目的

町長 ①ムダの削減、事業の必要性と効果性にあり、町全体の意識改革にもつなげたいと思います。

経営企画課長

②外部評価をあげたい。外部からは考えていません。

町長

④尊重するが、最後の決定は議会です。



辻 誠 一 議員

問 不安解消が一番の少子化対策
答 少子化対策事業を推進する

辻 町長は、「多可町は既に急激な少子化と高齢化を伴う人口減少社会に突入しています。」と述べ、同時に少子化を解決するために「対応が難しい大きな課題ではあります。有効な処方箋を描かねばなりません。」とその決意を表明されました。

町長 多可町で、平成22年度生まれ子どもは、127人で、10年間で半減しました。少子化対策は解決すべき町の重要な案件です。多可町における総合的な少子化対策の取組の基本は、「多可町次世代育成支援対策推進行動計画」に基づき町長を本部長とした少子化対策推進本部会議があたっています。



町内最多の50人の新一年生 - 中南小 -



竹本 克之 議員

問 税金は不公平感のない徴収を
答 専門員配置やコンビニ収納

竹本 一向に景気回復が見られない経済情勢が一因と思われる滞納が、累積の一途をたどっています。課税は、納税すべき所得や物件に対するものであり、正当な理由の滞納はありません。滞納放置は、まじめに納税している者にとって不公平を感じさせ、義務感や納税意識を低下させる上に、減収による住民サービスを低下させることとなります。

町長 税や保険料の未収金が増額してきており、まじめに納税されている住民の皆さんに申し訳なく思っています。12月末までの対策状況は、財産調査26件・預貯金調査52件・差押え10件・交付要求8件の実施をしています。納付期限25日程度経過後に督促状を発送の上、4名体制で訪問集金をしています。



納税は国民の義務

総務文教常任委員会

ケヤキの伐採費用に待った



上から見たケヤキの生い茂る建設予定地

平成23年11月30日の委員会において（仮）多可町給食センター予定地に、シルバー人材センターの倉庫とケヤキ等45本の樹木があり、その撤去費用を指摘しました。シルバー人材センターの倉庫の移転費用の900万円は承認しました。しかし、ケヤキの伐採費用（枝葉の処分も含む）に500万円計上されていたので、「ケヤキ本体の価値はどのように

見ているのか」と指摘、見直しを指示しました。結果として2月7日に110万円で売却されました。

生活環境建設常任委員会

上下水道料金統一へ

閉会中の所管事務調査の中から上下水道課の料金統一に向けての動きを紹介いたします。上下水道料金が各区により差がある点については、従来から議会からも統一すべきとの指摘をしていました。多可町水道委員会での検討の結果、3月29日に改定についての答申が出されました。答申で水道料金は、基本料金を現行の2100円とし、加美区・八千代区の超過料金を1㎡210円を157円



安心な水を送る水道施設

50銭に改定し、3区統一料金とし平成26年度を改定時期とするとなっています。下水道使用量については、現行の人頭制から従量制へ移行し、基本使用量（10㎡/月）を3区統一の1575円とし、従量使用量を3区分（11㎡50円、51㎡200㎡、201㎡以上）設ける内容になっています。今後、答申を受けて町からの最終的な提案が出てきます。

本庁舎等計画に関する特別委員会

議会独自の立場で議論

東館・昭和37年（1962年）竣工。西館・昭和48年（1973年）竣工。ほぼ40年～50年の年月が過ぎ、近年の耐震診断では、東館、西館とも耐震化が不足しており、老朽化による壁の崩落、床のひび割れ、雨漏りなどが発生。また、床の傾きなどが見られる本庁舎。委員からは

①東館のみ建て替え
②複合施設として庁舎を建て替え
③庁舎は必要最低限に、生涯学習センター等を別途計画するなどの意見があり、防災上、現状維持ではだめだとの考えは一致していません。結論は出ていません。平成23年7月4日に第



議論白熱

議会改革調査特別委員会

議員倫理規程も作成中

多可町議会基本条例（案）にご意見をいただきました。ご意見の概要と、議会としての考えを公表いたします。なお、条例と議員倫理規程は（案）であり、ご意見を理解ください。《意見① 1条関係》目的に関しては背景が町民主体としており問題は

ない。【議会】条例に沿って開かれた議会をめざし、情報公開に努めます。《意見② 4条関係》議員のやるべき仕事を明確化するべき。【議会】基本条例4条の活動の原則で明記しています。《意見③ 12条関係》議員自らの自己研鑽と資質向上に努力するを条例に入れるべし。【議会】基本条例第4条の活動原則で明記しています。《意見④ 12条関係》

【議会】条例に沿って開かれた議会をめざし、情報公開に努めます。《意見② 4条関係》議員のやるべき仕事を明確化するべき。【議会】基本条例4条の活動の原則で明記しています。《意見③ 12条関係》議員自らの自己研鑽と資質向上に努力するを条例に入れるべし。【議会】基本条例第4条の活動原則で明記しています。《意見④ 12条関係》

【議会】倫理規程で以下を明記します。町から補助金を受けている団体の代表者又は、役員になることを自粛する。議員の兼業禁止。職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様。詳しくは議会ホームページに掲載しています。